

兵庫県のカギバガ科・オオカギバガ科・トガリバガ科

兵庫県産蛾類分布資料・14

高島 昭

カギバガ科、オオカギバガ科の蛾は、夜間採集を行ってもよく飛来し、比較的良好に目立つ。一部の種を除いては同定も容易である。データの集積も進んでいるのでこれまでの記録を整理し、分布状況をまとめてみる。掲載した記録は1999年8月20日現在で入手できた資料に基づいた。記載要領等は前報「兵庫県のカレハガ上科とカイコガ上科」(きべりはむし27(1), p.28-39)に準じる。

カギバガ科 <DREPANIDAE>

カギバガ科の蛾は一般に幅広い翅を持ち、前翅頂は鎌状にとがることが多くこの仲間の名の由来になっている。小型から中型のものが多く、主にアジアの熱帯地方に繁栄する。日本には30種が分布し、そのうち県内には25種が確認されている。

地域別に見ると神戸9種、阪神・北摂15種、中東播南部5種、中東播北部9種、西播南部14種、西播北部19種、南但19種、北但11種、丹波15種、淡路北部5種、淡路南部10種となっており(第1表参照、1999年8月20日現在)、西播から南但にかけて種類数が多い。これは他の種類にも共通した傾向で、言い換えれば平凡な分布状況を示す種群であるといえる。そのなかでオガサワラカギバ、エソカギバ、ウスイロカギバ、オオギンモンカギバ、ヨスジシロカギバ、モンウスギヌカギバ、ナカモンカギバ、オキナワカギバは採集記録が少なく注目種である。また、近隣府県で記録のあるヒメウコンカギバ、オオフトカギバは今後の発見が期待される。

<カギバガ亜科 DREPANINAE>

1. *Agnidra scabiosa* (Butler) (2080)

マエキカギバ

北海道から九州、対馬にかけて分布する。クヌギ、コナラ、クリなどを食べる。県下では各地に普通に見られ、5~6月と8~9月の2回発生する。記録のない淡路北部にも普通に産すると思われる。

【採集記録】

神戸市(摩耶山, -.-.-, 田中蕃³⁶)

宝塚市(西谷西部, 14.V.1977, 1♂; 28.V.1977, 1♂; 27.VI.1987, 1♂; 6.VIII.1988, 1♂; 20.VIII.1988, 1♂1♀; 17.VI.1989, 1♀; 8.VI.1991, 1♀, 東正雄²⁶: 武田尾, 2.VI.1987, 1♀, 東正雄²⁶)
 川西市(黒川, 18.V.1996, 1♀; 7.VI.1997, 1♀, 高島昭³²: 同, 7.IX.1996, 2♂1♀, 近藤伸一³²)
 猪名川町(上阿古谷, 21.VII.1982, 1♂, 夏秋ほか⁹)
 黒田庄町(喜多, 12.IX.1960, 1ex., 岡本清: 同, 12.VI.1961, 1ex., 岡本清: 同, 15.VI.1961, 1ex., 岡本清: 同, 18.VI.1961, 1ex., 岡本清)
 姫路市(広嶺山, 22.VI.1996, 1♀, 高島昭³⁰)
 一宮町(福知溪谷, 16.VI.1975, 1♂, 遊磨正秀⁶⁰)
 波賀町(引原, 26.VI.1988, 1♂, 高島昭²⁷: 坂の谷, 15.V.1998, 1♂, 高島昭)
 相生市(瓜生, 24.V.1989, 1♀, 高島昭²⁶)
 上郡町(行頭, 7.IX.1995, 1♂, 高島昭²⁹)
 三日月町(下本郷, -.VIII.1983, -; -.V.1984, -; -.VI.-, -; -.IX.-, -, 川副昭人⁷)
 豊岡市(山本, 7.VI.1973, -, 山根政之²⁵)
 村岡町(澁川平, 12.VIII.1989, 1♂1♀, 近藤伸一)
 大屋町(田淵山, 5.VIII.1975, 目, 遊磨正秀⁶¹)
 水ノ山(-.-.-, -, 山本義丸⁴⁶: 同, -..-.-, -, 遠山ほか¹⁹)
 水上郡(-.-.-, -, 山本義丸⁴⁴)
 南淡町(賀集, 8.IX.1994, -, 藤平明⁴)

2. *Microblepsis acuminata* (Leech) (2081)

オガサワラカギバ 注目種

東北北部から九州にかけて分布し、ツノハシバミ、サワシバ、オニグルミなどを食べる。マンレイカギバによく似るが前翅横脈上に2個の黒褐色点があることで区別できる。県下では山地性で、西播北部から北但地域の山地帯から見つかっているが個体数は少ない。

【採集記録】

波賀町(坂の谷, 5.VI.1998, 1♂; 19.VIII.1998, 1♀, 高島昭³⁴)

村岡町(澁川平, 12.VIII.1989, 1♀, 近藤伸一)

大屋町(横行溪谷, 4.VI.1999, 1♂, 高島昭)

3. *Microblepsis manleyi* (Leech) (2082)

マンレイカギバ

東北北部から九州にかけて分布する。カマツカを食べる。オガサワラカギバとは前翅横脈上の黒褐色点が1個しかないことで区別できる。県下での採集例は少なく5市町で記録されているだけである。山地よりむしろ内陸の低山地帯に主たる分布域があるようで、6月の記録が多い。

【採集記録】

宝塚市(西谷西部,17.VI.1989,1♂,東正雄²⁶)
 八千代町(笠形山,26.VI.1960,1ex.,岡本清)
 一宮町(福知溪谷,16.VI.1975,1♂,遊磨正秀⁵⁰)
 三日月町(下本郷,-.VI.-,-;-.VI.1984,-,川副昭人⁷)
 柏原町(柏原,-.-,-,-,山本義丸⁴⁷)

4. *Pseudalbara parvula* (Leech) (2083)

ヒメハイロカギバ

北海道から九州にかけて生息する。幼虫はノグルミ、オニグルミを食べる。県下では西部から北部にかけて採集されている。低山地から山地帯まで幅広く生息するようで、記録のない県東南部からも見つかると思われる。年2回発生する。

【採集記録】

姫路市(書写山,8.V.1961,1ex.,岡本清)
 安富町(大河溪谷,7.V.1999,1♂,高島昭)
 波賀町(引原,5.VIII.1988,1♀,高島昭²⁷:坂の谷,27.V.1998,1♂,高島昭)
 相生市(瓜生,13.V.1989,1♀,高島昭²⁸:同,30.IV.1997,1♀,高島昭)
 上郡町(行頭,2.VI.1995,1♀,高島昭²⁹)
 大屋町(横行溪谷,25.VI.1999,1♂,高島昭:同,8.VIII.1999,1♀,高島昭)
 関宮町(氷ノ山,-.-.1954,-,山本義丸⁴⁴)
 氷ノ山(-.-.-,-,遠山ほか¹⁹)
 柏原町(柏原,-.-.-,-,山本義丸⁴⁷)

5. *Nordstromia japonica* (Moore) (2084)

ヤマトカギバ

東北北部から九州、対馬にかけて分布し、各地に多産する。幼虫はクヌギ、コナラ、クリなどを食べる。県下では各地に普通に見られ、本科中の最普通種である。記録のない神戸、北但、丹波の各地域にも広く生息していると思われる。

【採集記録】

宝塚市(宝梅,25.IX.1988,1♂,東正雄²⁶:光明町,30.IX.1988,-,新家勝²⁶:切畑検見,14.IX.1986,-,新家勝

²⁶:西谷西部,24.IX.1977,1♀;9.VII.1988,1♂;5.VIII.1988,1♂;17.IX.1989,1♀,東正雄²⁶)

川西市(黒川,3.V.1997,1♂,高島昭³²)
 猪名川町(上阿古谷,21.VII.1982,1♂;12.VIII.1982,1♂,夏秋ほか⁹)
 黒田庄町(喜多,12.IV.1960,1ex.,岡本清:同,13.IX.1960,1ex.,岡本清:同,12.VII.1961,1ex.,岡本清:同,2.V.1962,1ex.,岡本清)
 姫路市(広嶺山,-,-,1982,-,木村三郎⁸:同,13.V.1982,2♂,相坂耕作)
 波賀町(引原,22.IX.1988,1♂,高島昭²⁷)
 相生市(瓜生,13.V.1989,1♂;24.V.1989,1♀,高島昭²⁸:同,28.IV.1997,1♂,高島昭:同,18.VII.1997,1♀,高島昭:同,22.VIII.1997,1♀,高島昭:同,25.IX.1997,1♀,高島昭)
 上郡町(船坂,8.IV.1998,1♂,高島昭)
 三日月町(下本郷,-.VII.1983,-;-.VIII.1983,-;-IV.-,-;-VI.-,-;-V.1984,-;-VI.1984,-;-VII.1984,-;-IX.1984,-,川副昭人⁷)
 和田山町(久世田,12.VII.1998,1♂,柴田剛)
 大屋町(田淵山,5.VIII.1975,1♀,遊磨正秀⁵¹:横行溪谷,8.V.1999,1♂,高島昭:同,15.V.1999,1♀,高島昭)
 津名町(大町畑,29.IV.1973,1♂;30.IV.1973,1♂,登日邦明⁴⁰)
 洲本市(厚浜,4.VI.1981,-,藤富正昭⁵)
 南淡町(阿万,18.V.1974,-,藤平明¹:賀集,3.V.1995,-,藤平明⁴:福良甲,3.V.1996,-,藤平明⁴:福良向谷,11.V.1996,-;7.IX.1996,-;22.IV.1997,-,藤平明⁴:灘大川,7.V.1994,-,藤平明⁴)

6. *Nordstromia grisearia* (Staudinger) (2085)

エゾカギバ 注目種

北海道、本州、九州に分布する。幼虫はブナ、ツノハシバミ、ダケカンバなどを食べる。ヤマトカギバによく似るが翅表の色彩は暗く、翅の裏面は無紋である(前種では前・後翅の裏面に外横線と横脈点がある)。西南日本では山地性となり、県下では西播北部から北但にかけての高地帯を中心に記録されている。播但山地や丹波地域にも生息していると思われる。

【採集記録】

波賀町(引原,7.VI.1988,1♂;17.IX.1988,1♀,高島昭²⁷:坂の谷,26.VIII.1998,1♀,高島昭:同,17.IX.1998,1♀,高島昭)
 温泉町(扇ノ山,25.VIII.1984,1♀,谷田昌也³⁷)
 氷ノ山(-.-.-,-,遠山ほか¹⁹)

7. *Sabra harpagula* (Esper) (2087)

ウスオビカギバ

北海道から九州にかけて分布するが、西南日本では山地性である。シラカンバ、ダケカンバが食樹として知られるが、ほかにも食樹として利用される植物があると思われる。

県下では、西播北部から北但地域にかけての山地帯に広く分布すると思われる。

[採集記録]

波賀町(坂の谷,15.V.1998,1♂,高島昭 : 同,5.VI.1998,1♂,高島昭)

温泉町(扇ノ山,11.VIII.1984,1♀,谷田昌也³⁷ : 同,11.VIII.1984,1♀,川副昭人⁹⁷)

朝来町(須留ヶ峰,31.VII.1975,1♂,遊磨正秀⁴⁹)

大屋町(横行溪谷,28.V.1999,1♂,高島昭 : 同,4.VI.1999,1♂,高島昭)

氷ノ山(-.-.-,遠山ほか¹⁹)

関宮町(鉢伏高原,23.VII.1975,1♀,山本義丸⁴⁸ : 氷ノ山,-.-.1954,-,山本義丸⁴⁴)

8. *Drepana curvatula* (Borkhausen) (2088)

オビカギバ

第1表 カギバガ科、オオカギバガ科各種の兵庫県下における地域別記録状況

20. VIII. 1999現在	神戸	阪神北摂	中東播南部	中東播北部	西播南部	西播北部	南但	北但	丹波	淡路北部	淡路南部	記録地数	特記事項
カギバガ科													
1. マエキカギバ	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	19	
2. オガサワラカギバ						○	○	○				3	注目種 山地性
3. マンレイカギバ		○		○	○	○			○			5	
4. ヒメハイロカギバ			○		○	○			○			9	
5. ヤマトカギバ		○	○	○	○	○				○	○	22	
6. エソカギバ						○	○	○				4	注目種 山地性
7. ウスオビカギバ						○	○	○				6	山地性
8. オビカギバ						○	○	○				6	山地性
9. ウコンカギバ		○	○	○	○	○	○	○			○	28	
10. ギンモンカギバ	○	○		○	○	○	○	○			○	15	
11. ウスイロカギバ						○						2	注目種
12. オオギンモンカギバ											○	1	注目種 暖地性
13. ヨスジシロカギバ								○				1	注目種 山地性
14. フタデンシロカギバ	○				○	○	○		○	○		7	
15. ホシベッコウカギバ	○	○		○		○	○	○	○			11	
16. マダラカギバ		○				○	○					7	
17. ヒトツメカギバ	○	○			○	○	○		○			9	
18. ウスギヌカギバ	○	○	○		○	○	○	○	○		○	20	
19. モンウスギヌカギバ					○				○			3	注目種
20. ナカモンカギバ		○							○			2	注目種
21. スカシカギバ	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	16	
22. アシベニカギバ	○	○			○	○	○		○	○	○	20	
23. オキナワカギバ		○										1	注目種
24. クロスシカギバ		○		○	○	○	○	○	○		○	14	
25. アカウラカギバ	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	18	
計	9	15	5	9	14	19	19	11	15	5	10		
オオカギバガ科													
1. オオカギバ		○				○			○			5	
2. ギンスシカギバ						○	○		○			8	
計		1				2	1		2				

北海道から九州にかけてと千島に産する。食樹としてヤマハンノキ、シラカンバ、ダケカンバ、ヤシヤブシが知られている。県下では、前種と同様西播北部から北但地域にかけての山地帯で採集されている。

【採集記録】

波賀町(引原,1.IX.1988,1♂,高島昭²⁷:坂の谷,28.IV.1998,1♂1♀,高島昭:同,24.VII.1998,1♂,高島昭:同,28.VIII.1998,1♀,高島昭)

村岡町(澁川平,12.VIII.1989,1♀,近藤伸一)
朝来町(須留ヶ峰,9.VI.1975,1♂,遊磨正秀⁴⁹)
大屋町(横行溪谷,15.VII.1999,1♀,高島昭)
関宮町(氷ノ山,-.-.1954,-,山本義丸⁴⁴)

9. *Tridrepana crocea* (Leech) (2089)

ウコンカギバ

本州北部から九州、対馬にかけて分布し、各地に多産する。幼虫はカシ類を食べるといふ。県下においても各地に多産し普遍的な分布を示す。

【採集記録】

宝塚市(南口2丁目,3.X.1979,-,新家勝¹³:中山寺2,21.X.1978,-,新家勝²⁶:大原野,23.VI.1979,1♂,東正雄²⁶:西谷西部,24.IX.1977,1♂1♀;19.X.1986,1♂;27.VI.1987,1♂;6.VIII.1988,1♂1♀,東正雄²⁶:武田尾,2.VI.1987,1♂,東正雄²⁶)

妙見山(26.VIII.1983,1♂,夏秋ほか¹¹)

三田市(香下,24.VII.1989,1♂,東正雄²⁶)

黒田庄町(喜多,13.IX.1960,1ex.,岡本清:同,29.X.1960,1ex.,岡本清:同,14.VI.1961,2exs.,岡本清:同,18.X.1961,1ex.,岡本清:同,22.X.1962,1ex.,岡本清)

高砂市(米田町,5.XI.1974,1ex.,岡本清¹⁸)

姫路市(広嶺山,-.-.1982,-,木村三郎⁹)

安富町(皆河,21.X.1988,1♀,高島昭:大河溪谷,5.VI.1999,1♂,高島昭)

波賀町(引原,7.VI.1988,1♂;5.VIII.1988,1♂;9.VIII.1988,1♀;1.X.1988,1♂,高島昭²⁷:同,21.X.1997,1♂,高島昭:坂の谷,25.IX.1998,1♂,高島昭)

三室山(-.-.-,遠山ほか¹⁹)

相生市(瓜生,30.VI.1989,1♂,高島昭²⁸)

上郡町(船坂,23.X.1997,1♀,高島昭)

三日月町(下本郷,-.VIII.1983,-;-VI.-,-;-IX.-,-;-X.1984,-,川副昭人⁷)

豊岡市(山本,27.V.1973,-,山根政之²⁴)

竹野町(森本,30.VIII.1998,1♀,柴田剛)

和田山町(久世田,3.X.1988,2♀,近藤伸一:同,8.X.1988,1♀,近藤伸一:同,17.X.1988,1♀,近藤伸一:

同,28.VIII.1989,1♂,近藤伸一:同,23.X.1998,1ex.,柴田剛)

大屋町(田淵山,5.VIII.1975,目,遊磨正秀⁵¹)

氷上郡(-.-.-.-,山本義丸⁴⁴)

南淡町(阿万,18.V.1973,-,藤平明¹:阿万上町,25.X.1983,-;20.VII.1995,-,藤平明⁴:筒井,12.IX.1993,-,藤平明⁴:福良向谷,11.V.1997,-;30.VII.1997,-,藤平明⁴:灘大川,25.X.1994,-,藤平明⁴:灘黒岩,18.VII.1998,-;11.X.1998,-,藤平明⁴)

10. *Callidrepana patrana* (Moore) (2091)

ギンモンカギバ

東北北部から九州、対馬に分布する。各地にごく普通に見られる。幼虫はヌルデを食べる。県下においても各地に普通で、記録のない中東播南部、北但、淡路北部の各地域にも広く分布すると思われる。

【採集記録】

神戸市(六甲山,-.-.1933,-,戸澤信義⁴³:摩耶山,-.-.-,田中養³⁶)

宝塚市(波豆,22.VII.1979,1♀,東正雄²⁶)

川西市(黒川,3.V.1997,1♂,高島昭³²)

八千代町(笠形山,5.VIII.1962,1ex.,岡本清)

三室山(-.-.-,遠山ほか¹⁹)

波賀町(引原,29.VII.1988,1♂;17.IX.1988,1♀,高島昭²⁷:坂の谷,28.IV.1998,1♂,高島昭:同,12.VIII.1998,1♂,高島昭)

三日月町(下本郷,-.V.1984,-;-VI.-,-;-VIII.1983,-;-IX.1984,-,川副昭人⁷)

朝来町(須留ヶ峰,9.VI.1975,2♂,遊磨正秀⁴⁹)

和田山町(久世田,12.IX.1989,1♀,近藤伸一:同,23.IX.1989,1♀,近藤伸一:同,24.IV.1998,1♂,柴田剛)

氷ノ山(-.-.-,遠山ほか¹⁹)

関宮町(氷ノ山,-.-.1954,-,山本義丸⁴⁴)

氷上郡(-.-.-.-,山本義丸⁴⁴)

南淡町(賀集,3.V.1995,-,藤平明⁴:灘黒岩,4.V.1997,-,藤平明⁴)

11. *Callidrepana palleola* (Motschulsky) (2092)

ウスイロカギバ 注目種

北海道から九州まで分布する。幼虫はウルシ、ヤマウルシを食べる。県下では現在のところ西播北部の波賀町で得られているだけで少ない種のようなのである。大阪府箕面市でも記録があるので、よく調査すれば案外広く分布しているかもしれない。

【採集記録】

波賀町(引原,5.IX.1987,1♂;25.VII.1988,1♂,高島昭

²⁷: 坂の谷, 31.VII.1998, 1♂, 高島昭)

12. *Callidrepana hirayamai* Nagano (2094)

オオギンモンカギバ 注目種

南方系の種で本州南西部、四国南部、九州南部、屋久島、沖縄に分布する。県下では、最近淡路島の諭鶴羽山で採集されており、同地では定着している可能性がある。

[採集記録]

南淡町(難黒岩, 29.VII.1997, -; 4.V.1998, -, 藤平明⁴)

13. *Ditrigona quinquelineata* (Leech) (2096)

ヨスジシロカギバ 注目種

局地的な分布をする種で、東北南部、関東、近畿、九州山地から得られている。幼虫はミズキ、ヤマボウシを食べる。県下では水ノ山から得られた1例しか知られていない。今後の再発見が期待される。

[採集記録]

関宮町(水ノ山, -.-.1954, -, 山本義丸⁴⁴)

14. *Ditrigona virgo* (Butler) (2097)

フタテンシロカギバ

北海道から九州にかけてと屋久島に分布する。幼虫はミズキ、クマノミズキを食べることが知られている。県下では、分布は比較的広いが採集例はそれほど多くない。年1回、夏に発生するようである。

[採集記録]

神戸市(有馬, 25.VII.1949, 1♂, 東正雄²⁶)

波賀町(坂の谷, 17.VII.1998, 1♀, 高島昭; 同, 31.VII.

1998, 1♀, 高島昭)

相生市(瓜生, 16.VI.1996, 1♀, 高島昭³³)

大屋町(横河溪谷, 8.VIII.1999, 1♀, 高島昭)

関宮町(水ノ山, -.-.1954, -, 山本義丸⁴⁴)

青垣町(神楽, -.-.-, -, 山本義丸⁴⁷)

北淡町(常隆寺山, 5.VIII.1972, 1♀, 登日邦明⁴²)

15. *Deroca inconclusa* (Walker) (2098)

ホシベッコウカギバ

東北部から九州、対馬、屋久島にかけ分布する。西南暖地では山地性となる。幼虫はクマノミズキ、ヤマボウシを食べるといふ。県下では山地に分布が偏り、淡路地域からは記録がない。

[採集記録]

神戸市(東六甲, 10.VIII.1931, 1♂, 東正雄²⁶; 谷上,

27.VIII.1936, 1♀, 東正雄²⁶)

宝塚市(立合新田, 6.VII.1987, -, 新家勝²⁶; 玉瀬,

29.VII.1990, -, 新家勝²⁶)

加美町(三国岳, 23.IX.1959, 1ex., 岡本清)

波賀町(引原, 9.VIII.1988, 1♀, 高島昭²⁷)

日高町(神鍋山, -.VI.1987, 1♂, 相坂耕作)

生野町(段ヶ峰, 8.VIII.1953, 1♂, 山本義丸⁴⁸)

大屋町(田淵山, 5.VIII.1975, 1♀, 遊磨正秀⁵¹)

水ノ山(-.-.-, -, 山本義丸⁴⁸; 同, -.-.-, -, 遠山ほか¹⁹)

関宮町(水ノ山, 3.VIII.1961, 1ex., 岡本清)

青垣町(神楽, 11.VIII.1953, 1♂; 3.X.1953, 1♀, 山本義丸⁴⁷)

16. *Callicilix abraxata* Butler (2099)

マダラカギバ

北海道から九州、屋久島にかけて分布する。西南暖地では山地性となる。幼虫はミズキ、クマノミズキを食べる。県下では西播北部から南但にかけての山地帯に記録が多いが、能勢妙見山からも得られている。大阪府の北摂地方にも記録があり、北摂山地や六甲山系にも分布すると思われる。

[採集記録]

妙見山(20.VIII.1963, 1ex., 岡本清)

安富町(大河溪谷, 19.VI.1999, 1♂, 高島昭)

波賀町(引原, 5.IX.1987, 1♂, 高島昭²⁷; 坂の谷, 28.VIII.1998, 1♂, 高島昭)

大屋町(田淵山, 5.VIII.1975, 1♂, 遊磨正秀⁵¹; 横河溪谷, 25.VI.1999, 1♂, 高島昭)

関宮町(水ノ山, -.-.1954, 3♀, 山本義丸⁴⁵)

水ノ山(-.-.-, -, 遠山ほか¹⁹)

17. *Auzata superba* (Butler) (2100)

ヒトツメカギバ

北海道から九州にかけて分布する。幼虫はミズキ、クマノミズキを食べる。各地にごく普通に産する。県下では必ずしも普遍的ではなく、中東播から淡路地域にかけて大きな分布の空白域があり、北但地域も記録が見られない。これらの地域にも生息すると思うが調査が必要である。

[採集記録]

神戸市(摩耶山, -.-.-, -, 田中蕃³⁶)

宝塚市(中山寺, 27.IX.1987, 1♂, 東正雄²⁶; 西谷西部, 29.VIII.1976, 1♀, 東正雄²⁶)

波賀町(引原, 26.IX.1987, 1ex.; 2.VII.1988, 1♀; 17.IX.1988, 1♂1♀, 高島昭²⁷; 坂の谷, 26.VI.1998, 1♀, 高島昭; 同, 19.VIII.1998, 1♀, 高島昭; 同, 28.VIII.1998, 1♀, 高島昭; 同, 17.IX.1998, 1♀, 高島昭)

相生市(瓜生,7.VI.1989,1♀,高島昭²⁸:同,16.VI.1996,1♂,高島昭)

朝来郡(須留ヶ峰,9.VI.1975,-,遊磨正秀⁴⁹)

氷ノ山(-,-,-,-,山本義丸⁴⁶)

氷上郡(-,-,-,-,-,山本義丸⁴⁴)

18. *Macrotilix mysticata* (Walker) (2101)

ウスギヌカギバ

関東以西の本州から九州、対馬、奄美に産する。コナラ属を食樹とし、各地で多産する。県下においても各地に普通である。

【採集記録】

神戸市(摩耶山,-,-,-,-,田中蕃³⁶)

宝塚市(西谷西部,6.VIII.1988,1♂;16.VI.1990,1♂,東正雄²⁶:武田尾,23.VI.1987,2♂,東正雄²⁶)

川西市(平野,8.IV.1992,1♂,東良雄²⁶)

猪名川町(上阿古谷,19.VIII.1983,1♂,夏秋ほか¹⁰)

姫路市(広嶺山,-,-,1982,-,木村三郎⁹:同,8.IV.

1982,1♂,相坂耕作:同,6.VII.1996,1♂,高島昭³⁰)

安富町(皆河,21.X.1988,1♀,高島昭:大河溪谷,16.IV.1999,1♂,高島昭)

波賀町(引原,20.VIII.1988,1♀,高島昭²⁷)

相生市(瓜生,13.V.1989,1♂;24.V.1989,1♂,高島昭²⁸:同,25.IV.1996,1♂,高島昭:同,21.V.1997,1♂,高島昭)

上郡町(船坂,8.IV.1998,1♀,高島昭:行頭,26.V.1995,1♂,高島昭²⁹)

三日月町(下本郷,-.IV.1984,-;- .VI.-,-;- .VI.1984,-;- .VII.1983,-;- .VII.1984,-;- .VIII.1983,-;- .IX.1984,-,川副昭人⁷)

豊岡市(正法寺,8.V.1988,1♀,柴田剛:同,19.X.1998,1ex.,柴田剛)

朝来町(須留ヶ峰,9.VI.45,1♂;31.VII.1975,目,遊磨正秀⁴⁹)

大屋町(田淵山,5.VIII.1975,目,遊磨正秀⁵¹)

氷上郡(-,-,-,-,-,山本義丸⁴⁴)

南淡町(阿万,19.X.1984,-,藤平明²:阿万上町,26.III.1985,-;11.V.1989,-;25.IV.1995,-,藤平明⁴:灘大川,14.IV.1994,-,藤平明⁴:灘黒岩,4.V.1997,-;1.IX.1997,-;7.X.1997,-;29.III.1998,-;29.VI.1998,-,藤平明⁴)

19. *Macrotilix maia* (Leech) (2102)

モンウスギヌカギバ 注目種

関東以西の本州から九州にかけて分布する。幼虫はコナラ属を食べる。ウスギヌカギバとよく似てい

るが、前翅の横脈から翅底へ延びる帯が大きく、CuA₂上で内方に鋭く突起する。県下での採集例は少なく、三日月町、柏原町、市島町で得られているにすぎない。いずれも内陸に偏っているが、本種の分布傾向であるのかどうかは不明である。

【採集記録】

三日月町(下本郷,-.VI.-,-;- .VI.1984,-;- .IX.-,-;- .IX.1984,-;- .X.1984,-,川副昭人⁷)

柏原町(柏原,-,-,-,-,-,山本義丸⁴⁷)

市島町(妙高山,-,-,-,-,-,山本義丸⁴⁷)

20. *Cilix filipjevi* Kardakoff (2103)

ナカモンカギバ 注目種

全国的にも局地的に稀な種で、岐阜、愛知、兵庫、島根、香川、山口の各県で記録がある。幼虫はズミ、リンゴを食べることが記録されている。

県下では、宝塚市と市島町で記録が見られるだけで少ない。

【採集記録】

宝塚市(西谷西部,22.IX.1990,1♂;13.IV.1991,1♀,東正雄²⁶)

市島町(妙高山,30.IV.1955,-,山本義丸⁴⁴)

21. *Macrauzata maxima* Inoue (2104)

スカシカギバ

宮城県以南の本州から九州にかけてと対馬、屋久島、奄美、沖縄、御蔵島に分布する。幼虫はクヌギ、シラカシ、ウバメガシなどにつくことが知られる。県下では各地に普通に見られる。

【採集記録】

神戸市(摩耶山,-,-,-,-,田中蕃³⁶)

宝塚市(中山寺2,21.X.1978,-,新家勝²⁶:南口2丁目,11.XI.1983,-,新家勝¹⁶:西谷西部,18.VI.1988,1♂,東正雄²⁶)

猪名川町(上阿古谷,25.VIII.1981,1♂,夏秋ほか⁹)

黒田庄町(喜多,22.X.1962,1ex.,岡本清)

相生市(瓜生,1.VI.1989,1♂,高島昭²⁸)

三日月町(下本郷,-.VI.-,-;- .IX.-,-;- .X.1984,-,川副昭人⁷)

豊岡市(山本,27.V.1973,-,山根政之²⁴)

和田山町(久世田,21.X.1989,1♂,近藤伸一:同,23.X.1989,1♀,近藤伸一)

氷ノ山(-,-,-,-,-,遠山ほか¹⁹)

関宮町(氷ノ山,-,-,1954,-,山本義丸⁴⁷)

市島町(妙高山,-,-,-,-,-,山本義丸⁴⁷)

北淡町(常陸寺山,31.VII.1967,-,登日邦明³⁸:同,5.

VIII.1972,1♂,登日邦明⁴²⁾

洲本市(厚浜,1.VI.1981,-,藤富正昭⁶⁾)

南淡町(阿万上町,22.X.1969,-,藤平明¹⁾:同,24.X.

1988,-,藤平明⁴⁾:福良甲,3.VIII.1995,-,藤平明⁴⁾)

<フトカギバ亜科 ORETINAE>

22. *Oreta pulchripes* Butler (2105)

アシベニカギバ

北海道から九州、対馬、屋久島にかけて分布する。前・後翅に黄色の帯のある型と全体が赤褐色で前翅に細い黄色線のある型がある。幼虫はガマズミ、サンゴジュ、ゴマキなどを食べる。県下では各地に普通に見られる。

[採集記録]

神戸市(摩耶山,-,-,-,田中蕃³⁰⁾)

宝塚市(西谷西部,8.VIII.1987,1♂1♀;6.VIII.1988,1♂,東正雄²⁶⁾)

妙見山(5.VIII.1984,1♂1♀,夏秋ほか¹¹⁾)

安富町(大河溪谷,29.V.1999,1♀,高島昭)

波賀町(引原,10.IX.1987,1♂;18.VI.1988,1♂;22.IX.1988,1♀,高島昭²⁷⁾:坂の谷,20.VI.1998,1♀,高島昭:同,31.VII.1998,1♀,高島昭:同,28.VIII.1998,1♂,高島昭:同,10.IX.1998,1♂,高島昭)

三室山(-,-,-,遠山ほか¹⁹⁾)

相生市(瓜生,1.VI.1989,1♂,高島昭²⁸⁾:同,24.VII.1997,1♂,高島昭)

南光町(船越,5.VIII.1963,3exs.,岡本清)

三日月町(下本郷,-.VIII.1983,-;-VII.1984,-;-IX.-,-;-IX.1984,-,川副昭人⁷⁾)

朝来町(須留ヶ峰,31.VII.1975,目,遊磨正秀⁴⁹⁾)

大屋町(田淵山,5.VIII.1975,1♂,遊磨正秀⁵¹⁾:横河溪谷,8.VIII.1999,1♀,高島昭)

関宮町(氷ノ山,-.1954,-,山本義丸⁴⁴⁾)

氷ノ山(-,-,-,遠山ほか¹⁹⁾)

氷上郡(-,-,-,山本義丸⁴⁴⁾)

北淡町(常陸寺山,31.VII.1967,-,登日邦明³⁸⁾)

洲本市(中津川,3.VII.1972,1♂;15.VIII.1972,1♂,登日邦明⁴²⁾)

南淡町(阿万上町,10.VII.1972,2♂,登日邦明⁴²⁾:6.VII.1991,-;15.X.1995,-,藤平明⁴⁾:福良向谷,11.V.1996,-,藤平明⁴⁾:灘黒岩,29.VI.1997,-;1.IX.1997,-,藤平明⁴⁾)

23. *Oreta lochooana* Swinhoe (2106)

オキナワカギバ 注目種

四国南部以南と対馬に分布するが、近年大阪府、神奈川県でも採集記録が見られる。アシベニカギバに似るが前翅横脈上の斑紋が本種では白点であるのに対し前種では「く」の字形の斑紋であることで区別できる。兵庫県からは宝塚市から1例の報告がある。当時は偶産的要素が強いのと思われるが、この頃から阪神間でも時折見られるようになった。

[採集記録]

宝塚市(武庫川町,5.XI.1989,1ex.,新家勝¹⁶⁻²⁾)

24. *Oreta turpis* Butler (2107)

クロスジカギバ

北海道から九州にかけて分布する。幼虫はガマズミ、サンゴジュ、ゴマキ、オオカメノキを食べる。県下では平地から山地まで比較的普通に見られるようである。

[採集記録]

宝塚市(武田尾,23.V.1990,1♂;23.VI.1990,1♀,東正雄²⁶⁾)

黒田庄町(喜多,1.VIII.1962,1ex.,岡本清)

一宮町(福知溪谷,16.VI.1975,1♂,遊磨正秀⁵⁰⁾)

波賀町(引原,9.VIII.1988,1♀,高島昭²⁷⁾)

相生市(瓜生,1.VI.1989,1♂,高島昭²⁸⁾)

南光町(船越,5.VIII.1963,1ex.,岡本清)

三日月町(下本郷,-.VI.-,-;-VII.1984,-;-IX.1984,-;-X.1984,-,川副昭人⁷⁾)

豊岡市(山本,10.VI.1973,-,山根政之²⁵⁾)

朝来町(須留ヶ峰,9.VI.1975,1♂,遊磨正秀⁴⁹⁾)

氷ノ山(-,-,-,山本義丸⁴⁶⁾:同,-,-,-,遠山ほか¹⁹⁾)

鉢伏山(-,-,-,遠山ほか¹⁹⁾)

関宮町(大久保,3.VIII.1961,1ex.,岡本清)

氷上郡(-,-,-,山本義丸⁴⁴⁾)

三原町(八木養宜,13.V.1993,-,藤富正昭⁶⁾)

25. *Hypsomadius insignis* Butler (2109)

アカウラカギバ

宮城以南の本州、四国、九州、対馬、種子島、屋久島、奄美、沖縄、石垣島、西表島に分布する。幼虫はユズリハを食べる。県下では、各地に普通に見られる。

[採集記録]

神戸市(有馬,27.IX.1947,1♂;27.IX.1952,1♀,東正雄²⁶⁾)

宝塚市(南口2丁目,21.IX.1979,-,新家勝¹³⁾:宝梅1,12.XII.1983,1♀,東正雄²⁶⁾)

黒田庄町(喜多,-.X.1958,lex.,岡本清:同,18.VII.1960,lex.,岡本清:同,12.IX.1960,lex.,岡本清:同,27.X.1961,lex.,岡本清)
 波賀町(引原,5.VIII.1988,1♀; 22.IX.1988,1♀; 7.X.1988,1♂,高島昭²⁷)
 三室山(-.-.-,遠山ほか¹⁹)
 上郡町(船坂,23.X.1997,1♂,高島昭)
 村岡町(澁川平,12.VIII.1989,1♂,近藤伸一)
 和田山町(久世田,12.IX.1989,1♀,近藤伸一:同,23.IX.1989,1♂,近藤伸一:同,9.X.1989,lex.,近藤伸一:同,24.IX.1998,lex.,柴田剛)
 関宮町(氷ノ山,-.-.1955,-,山本義丸⁴⁵)
 氷ノ山(-.-.-,遠山ほか¹⁹)
 柏原町(柏原,-.-.-,山本義丸⁴⁷)
 北淡町(常陸寺山,31.VII.1967,-,登日邦明³⁹:同,1.VII.1972,1♂,登日邦明⁴¹)
 洲本市(中津川,2.VII.1972,1♂; 3.VII.1972,3♂; 15.VIII.1972,1♂1♀,登日邦明⁴¹)
 南淡町(阿万上町,10.VII.1972,2♀,登日邦明⁴¹:阿万,5.VII.1961,-; 4.V.1974,-,藤平明¹:福良甲,3.V.1996,-,藤平明⁴:福良向谷,6.VII.1996,-; 18.VIII.1996,-; 7.IX.1996,-; 21.X.1997,-,藤平明⁴)

<今後兵庫県で記録される可能性のある種>

1. *Tridrepana unispina* Watson (2090)

ヒメウコンカギバ

南方系の種で四国南部、九州、対馬、屋久島、奄美、沖縄に分布するが、最近群馬県赤城山でも採集されている。南部地域、とくに淡路では採集される可能性があると思われる。

2. *Oreta fuscopurpurea* Inoue (2108)

オオフトカギバ

別名インドカギバ、タイワンキオビカギバともいう。山口県、四国南部、対馬、九州、沖縄で採集されている。

オオカギバガ科 <CYCLIDIDAE>

カギバガ科にごく近縁であるが、幼虫は尾状突起を欠く。全部で2属しかない小さなグループで、インドマレー区と旧北区東部にしか分布しない。

日本にはオオカギバ、クロスジカギバの2種が分布し、いずれも兵庫県に産する。各種の地区別分布

状況を第1表に示した(1999年8月20日現在)。

1. *Cyclidia substigmatica* (Hübner) (2110)

オオカギバ

北海道から九州にかけてと対馬、種子島、屋久島に分布する。幼虫はウリノキにつく。県下からは記録が少なく、猪名川町、波賀町、南光町、青垣町から報告されているだけである。比較的目立つ蛾なのでもっと記録されてもいいのであるが、局地的な種なのかもしれない。8月に採集されている。

[採集記録]

猪名川町(上阿古谷,25.VIII.1981,1♂,夏秋ほか⁹)
 波賀町(引原,12.VIII.1987,1♂,高島昭²⁷:坂の谷,19.VIII.1998,1♂,高島昭)
 南光町(船越,5.VIII.1963,lex.,岡本清:同,23.VIII.1963,lex.,岡本清)
 青垣町(神楽,-.-.-,山本義丸⁴⁷)

2. *Mimozethes argentilinearia* (Leech) (2111)

ギンスジカギバ

別名ギンスジフタオともいう。北海道南部から九州にかけて分布し、幼虫はウリノキを食べる。

県下では山地性で、西播北部、南但、丹波の山地帯から記録されている。

[採集記録]

波賀町(引原,9.VII.1988,1♂1♀,高島昭²⁷:坂の谷,5.VI.1998,1♂,高島昭:同,12.VI.1998,1♂,高島昭:同,10.VII.1998,1♂,高島昭)
 朝来町(須留ヶ峰,9.VI.1975,1♂,遊磨正秀⁴⁹)
 大屋町(横行溪谷,25.VI.1999,1♂,高島昭)
 関宮町(氷ノ山,-.-.1954,-,山本義丸⁴⁴:福定,18.VIII.1964,lex.,岡本清)
 柏原町(柏原,-.-.-,山本義丸⁴⁷)
 青垣町(神楽,-.-.-,山本義丸⁴⁴)

トガリバガ科 <THYATRIDAE>

カギバガ科と近縁であるが口吻と翅刺はよく発達し、翅型はヤガ科によく似て細長い種が多い。オーストラリア地区を除いて全世界に分布するがアジアが分布の中心となっている。日本には38種が分布するがそのうち兵庫県では24種が記録されている。ただ、そのうちマエベントガリバについては日本における分布状況を考えると兵庫県での記録には疑問があり、再確認されるまで県産種としての掲載を保

留したい。したがって、このまとめでは兵庫県産の本科の蛾は23種を紹介する。

地域別に見ると神戸5種、阪神・北摂12種、中東播南部8種、中東播北部6種、西播南部9種、西播北部16種、南但13種、北但3種、丹波6種、淡路北部4種、淡路南部11種(第2表参照、1999年8月20日現在)となる。このように西播北部から南但地域の山地帯で比較的多くの種が確認されている。また、阪神・北摂、淡路南部でもそれぞれ11~12種が確認されている。反対に北但、淡路北部、神戸の各地域では少ない。トガリバガ科の蛾には早春や晩秋に年1回発生する種が多く、その時期の調査密度の濃淡が反映されたものと思われる。

種別に見ると、ウスベニトガリバ、ウスベニアヤトガリバ、ヒトテントガリバ、ナカジロトガリバ、ニッコウトガリバ、ネグロトガリバ、クラマトガリバ、ナミスジトガリバの8種は記録が少なく注目種としているが、調査不十分によるものも多いと思われる。前述のようにマエベニトガリバは記録が見られるが疑問種である。

また、ヒメウスベニトガリバ、ウスムラサキトガリバの2種は分布域に入っているが、県下から記録がない。今後の調査が期待される。

1. *Euparyphasma maxima* (Leech) (2112)

ナガトガリバ

東北北部から四国にかけてと対馬に産する。

幼虫はヤマボウシを食べるといふ。県下では山地性で西播北部から南但地域の山地帯で採集されている。

【採集記録】

波賀町(引原,5.IX.1987,1ex.,高島昭²⁷:坂の谷,5.VI.1998,1♂,高島昭)
朝来町(須留ヶ峰,9.VI.1975,1♂;31.VII.1975,1♂,遊磨正秀⁴⁹)
大屋町(田淵山,5.VIII.1975,1♀,遊磨正秀⁵¹:横行溪谷,6.VII.1999,1♂,高島昭)
関宮町(氷ノ山,-.-.1954,-,山本義丸⁴⁴)

2. *Thyathia batis* (Linnaeus) (2113)

モントガリバ

北海道から九州、屋久島、奄美、沖縄に分布する。幼虫はキイチゴ類につく。春から夏にかけて少なくとも年2回発生する。県下では各地に普通に見られる。記録のない中東播南部や北但地域にも普通に分布すると思われる。

【採集記録】

神戸市(六甲山,-.-.1933,-,戸澤信義⁴³:摩耶山,-.-.-,田中蕃³⁶)
西宮市(名塩,27.VII.1936,1♂,東正雄²⁶)
宝塚市(川面4,2.V.1980,-,新家勝²⁶:西谷西部,14.V.1977,1♀;24.IX.1977,1♂,東正雄²⁶)
川西市(黒川,3.V.1997,1♂;7.VI.1997,1ex.,目,高島昭³²)
猪名川町(上阿古谷,21.VII.1982,2♂;1.IX.1982,1♂,夏秋ほか⁹)
三田市(香下,3.IX.1991,1♀,東正雄²⁶)
黒田庄町(喜多,9.V.1962,1ex.,岡本清:同,5.VI.1962,1ex.,岡本清)
安富町(大河溪谷,14.V.1999,1♂,高島昭)
一宮町(福知溪谷,16.VI.1975,1♂,遊磨正秀⁵⁰)
波賀町(引原,25.VIII.1987,1ex.;5.IX.1987,1ex.;18.VI.1988,1♂;1.IX.1988,1♂;22.IX.1988,1♂,高島昭²⁷:坂の谷,12.VIII.1998,1♂,高島昭)
相生市(瓜生,1.VI.1989,1♂,高島昭²⁸:同,22.VIII.1997,1♂,高島昭:同,25.IX.1997,1♂,高島昭)
三日月町(下本郷,-.VI.-.-,川副昭人⁷)
朝来町(須留ヶ峰,9.VII.1975,1♂;31.VII.1975,目,遊磨正秀⁴⁹)
大屋町(横行溪谷,25.VI.1999,1♂,高島昭)
関宮町(氷ノ山,-.-.1954,-,山本義丸⁴⁴)
氷ノ山(-.-.-,遠山ほか¹⁹)
鉢伏山(-.-.-,遠山ほか¹⁹)
氷上郡(-.-.-,山本義丸⁴⁴)
北淡町(常陸寺山,7.VII.1972,2♀,登日邦明⁴²)
南淡町(灘,5.VI.1970,-,藤平明¹:阿万,22.IX.1973,-,藤平明¹:阿万上町,16.VII.1993,-,藤平明⁴)

3. *Macrothyatira flavida* (Butler) (2115)

キマダラトガリバ

北海道から九州にかけての本土域に分布する。県下では山地性で、西播北部から但馬地域にかけての山地帯で採集される。

【採集記録】

波賀町(引原,26.VIII.1988,1♂;1.IX.1988,1♂,高島昭²⁷:坂の谷,5.VI.1998,2♂,高島昭:同,12.VIII.1998,1♂,高島昭)
温泉町(扇ノ山,11.VIII.1984,2exs.,谷田昌也³⁷)
生野町(段ヶ峰,6.VIII.1953,1♀,山本義丸⁴⁰)
関宮町(氷ノ山,-.-.1954,-,山本義丸⁴⁴)
氷ノ山(29.VIII.1973,-,山根政之²⁴)

4. *Monothytira pryri* (Butler) (2116)

ウスベニトガリバ 注目種

北海道から九州にかけて分布する。幼虫はミズキを食べる。年1回早春に発生する。県下ではこれまで産地が見つかっていなかったが筆者は大屋町で採集している。西播北部から但馬にかけての山地帯には広く分布するものと思われる。

【採集記録】

大屋町(横河渓谷,2.V.1999,1♂1♀,高島昭³⁵)

5. *Habrosyne pyritoides* (Hufnagel) (2117)

アヤトガリバ

北海道から九州にかけてと対馬に分布する。幼虫はカジイチゴを食べるといふ記録があるが、本種かオオアヤトガリバかわかっていない。大図鑑には山地性と記されているが、県下では平地から山地まで広く分布し、各地で普通に見られる。

【採集記録】

猪名川町(上阿古谷,1.IX.1982,3♂1♀,夏秋ほか⁹)

姫路市(広嶺山,-.-.1982,-,木村三郎⁹)

波賀町(引原,25.VIII.1987,1ex.; 5.IX.1987,1ex.; 17.

IX.1988,1♂,高島昭²⁷; 同,24.IV.1988,1♂,高島昭)

竹野町(森本,15.IX.1998,1ex.,柴田剛; 同,2.X.1998, 1ex.,柴田剛)

温泉町(扇ノ山,2.VI.1984,1♂,谷田昌也³⁷)

和田山町(久世田,22.IX.1998,1ex.,柴田剛)

柏原町(柏原,-.-.-,山本義丸⁴⁷)

奇壇町(神桑,-.-.-,山本義丸⁴⁷)

篠山市(-,2.IX.1962,2♂,-¹⁹⁶)

洲本市(鮎屋,7.V.1969,-,坂口操²⁰; 中津川,4.V.1972, 1♂,登日邦明³⁹)

南淡町(阿万,13.X.1971,-,藤平明¹; 灘,30.V.1968,-, 藤平明¹)

第2表 トガリバガ科各種の兵庫県下における地域別記録状況

	神戸	阪神北摂	中東播南部	中東播北部	西播南部	西播北部	南但	北但	丹波	淡路北部	淡路南部	記録地数	
1. ナガトガリバ						○	○					6	山地性
2. モントガリバ	○	○		○	○	○	○		○	○	○	23	
3. キマダラトガリバ						○	○	○				5	山地性
4. ウスベニトガリバ							○					1	注目種 山地性
5. アヤトガリバ		○	○			○	○	○	○		○	13	
6. オオアヤトガリバ		○			○	○					○	12	
7. ウスベニアヤトガリバ						○	○					3	注目種 山地性
8. オオバトガリバ		○	○	○	○	○	○		○		○	15	
9. ホソトガリバ		○	○	○	○	○	○		○	○		15	
10. オオマエベニトガリバ		○	○		○	○	○	○	○			10	
11. ヒトテントガリバ						○						1	注目種 山地性
12. ナカジロトガリバ		○									○	2	注目種
13. キンモントガリバ			○			○	○					5	
14. ウスジロトガリバ		○				○	○					4	注目種 山地性
15. ムラサキトガリバ		○			○						○	8	
16. ニッコウトガリバ		○									○	2	注目種
17. ネグロトガリバ	○					○	○					4	注目種 山地性
18. サカハチトガリバ	○		○	○	○						○	6	
19. タケウチトガリバ		○				○	○					6	
20. クラマトガリバ						○						1	注目種
21. マユミトガリバ	○		○	○	○				○	○	○	9	
22. ホシボシトガリバ	○	○	○	○	○					○	○	12	
23. ナミスジトガリバ						○	○					2	注目種 山地性
計	5	12	8	6	9	16	14	3	6	4	11		

6. *Habrosyne fraterna* Moore (2119)

オオアヤトガリバ

アヤトガリバより暖地性で、関東以西の本州、四国、九州北部、対馬、屋久島、奄美、沖縄に分布する。幼虫はノイバラを食べるといふ。アヤトガリバとよく似ており、同定には注意が必要である。アヤトガリバに比べて前翅の白色斜線が細く、腎状紋と環状紋の周囲の白色の縁取りは弱いかこれを欠くことが特徴である。県下では阪神地域、西播地域と淡路南部で得られているがそれ以外の地域からは見つからない。西播では広く分布しているようであるが、県全体で見るとやや局地的な分布を示す。

【採集記録】

宝塚市(逆瀬川,26.X.1975,-,東正雄²⁶: 宍布,19.X.1988,1♂,東正雄²⁶)
 猪名川町(上阿古谷,10.VI.1983,1♂1♀,夏秋ほか¹⁰)
 安富町(大河溪谷,7.V.1999,1♂,高島昭)
 一宮町(福知溪谷,16.VI.1975,1♀,遊磨正秀⁶⁰)
 波賀町(引原,26.IX.1987,3exs.,高島昭²⁷: 坂の谷,28.VIII.1998,1♂,高島昭)
 上郡町(船坂,4.X.1997,1♂,高島昭)
 南淡町(阿万上町,30.V.1986,-; 13.X.1971,-,藤平明¹: 灘大川,14.IV.1994,-,藤平明⁴: 灘山本,30.V.1968,-,藤平明⁴: 灘黒岩,4.V.1997,-,藤平明⁴)

7. *Habrosyne dieckmanni* (Graeser) (2121)

ウスベニアヤトガリバ 注目種

北海道から四国にかけて分布するが山地性でやや局地的である。幼虫はキイチゴ類を食べる。県下では西播北部から南但地域の水ノ山周辺山地からのみ得られている。発生地では普通に見られ少ないものではない。

【採集記録】

波賀町(坂の谷,26.VIII.1988,1♂,高島昭³¹: 同,15.V.1998,1♂,高島昭: 同,27.V.1998,1♂,高島昭: 同,24.VII.1998,1♂1♀,高島昭)
 大屋町(横行溪谷,15.V.1999,1♂,高島昭: 同,4.VI.1999,1♂,高島昭)
 関宮町(水ノ山,-.-.1954,-,山本義丸⁴⁴)

8. *Tethea ampliata* Butler (2125)

オオバトガリバ

北海道から九州にかけてと対馬に分布する。幼虫はクヌギを食べる。各地に普通に産する。

県下においても各地に普遍的に産するようで、記録のない神戸市や北但、淡路北部にも分布すると思

われる。

【採集記録】

宝塚市(大原野,23.VI.1979,-,東正雄²⁶: 西谷西部,24.VI.1977,1♂; 23.VI.1979,1♂; 18.VI.1988,1♂; 17.VI.1989,1♂,東正雄²⁶)
 川西市(黒川,13.VII.1996,1♂; 7.IX.1996,1♀; 7.VI.1997,1♀,高島昭³²: 同,10.VIII.1996,2♂,近藤伸一³²)
 黒田庄町(喜多,24.VI.1960,1ex.,岡本清: 同,15.VI.1962,1ex.,岡本清)
 姫路市(書写台,26.VI.1988,1♂,高島昭)
 一宮町(福知溪谷,16.VI.1975,3♂,遊磨正秀⁴⁹)
 波賀町(坂の谷,27.V.1998,1♂1♀,高島昭: 同,12.VI.1998,1♂,高島昭: 同,26.VI.1998,1♂,高島昭)
 相生市(瓜生,17.VI.1989,1♂,高島昭²⁰: 同,29.V.1997,1♂,高島昭)
 三日月町(下本郷,-.VI.-,-,川副昭人⁷)
 朝来町(須留ヶ峰,31.VII.1975,1♂1♀,遊磨正秀⁴⁹)
 大屋町(横行溪谷,4.VI.1999,1♂,高島昭)
 水ノ山(-.-.-,-,山本義丸⁴⁶)
 柏原町(柏原,-.-.-,-,山本義丸⁴⁷)
 南淡町(阿万,11.VI.1961,-,藤平明¹: 同,10.VI.1962,-,藤平明²: 福良向谷,5.VI.1966,-,藤平明⁴)

9. *Tethea octogesima* (Butler) (2126)

ホントガリバ

北海道から九州に至る本土域に分布する。幼虫はクヌギを食べる。県下では各地に普通に見られる。年2回発生していると思われる。

【採集記録】

宝塚市(武庫川町,15.VIII.1981,-,新家勝¹⁴: 西谷西部,22.VIII.1987,1♂; 20.VIII.1988,1♀; 17.VI.1989,1♂,東正雄²⁶: 武田尾,16.VI.1990,-,新家勝²⁶)
 川西市(黒川,13.VII.1996,1♂; 12.X.1996,1♂; 2.VIII.1997,1♂,高島昭³²)
 猪名川町(上阿古谷,25.VIII.1981,7♂2♀; 21.VII.1982,3♂,夏秋ほか⁹)
 黒田庄町(喜多,24.VI.1960,1ex.,岡本清: 同,28.V.1962,1ex.,岡本清)
 姫路市(広嶺山,6.VII.1996,1♂,高島昭³⁰: 太市,-.-.1991,-,丸谷ほか¹²)
 波賀町(引原,9.VII.1988,1♂,高島昭²⁷)
 相生市(瓜生,24.V.1989,1♀; 1.VI.1989,1♂; 17.VI.1989,1♂1♀,高島昭²⁶)
 三日月町(下本郷,-.VI.-,-,川副昭人⁷)
 水ノ山(-.-.-,-,山本義丸⁴⁶)

柏原町(柏原,-,-,-,山本義丸¹⁾)

津名町(大町畑,31.VII.1972,1♀,登日邦明⁴²⁾)

南淡町(阿万上町,16.VII.1991,-,藤平明⁴⁾)

10. *Tethea consimilis* (Warren) (2129)

オオマエビトガリバ

北海道から九州にかけて分布する。サクラやナナカマドが食樹として知られている。県下では、淡路島以外の各地で得られており、平地から山地にかけて普遍的に見られるようである。なお、本種はかつて次種オオマエビトガリバと混同されていたため、古い記録は確認が必要と思われる。関宮町氷ノ山の記録はマエビトガリバとして記録されていたが、現在の本種であるという(山本,私信)。

【採集記録】

宝塚市(西谷西部,2.VIII.1988,1♂,東正雄²⁶⁾)

猪名川町(上阿古谷,20.VIII.1982,3♂,夏秋ほか⁹⁾)

姫路市(広嶺山,-,-,1982,-,木村三郎⁹⁾)

安富町(大河溪谷,3.VII.1999,1♂,高島昭)

波賀町(引原,2.VII.1988,1♀,高島昭²⁷⁾:坂の谷,20.VI.1998,1♂,高島昭)

相生市(瓜生,7.VII.1989,1♂,高島昭²⁸⁾)

竹野町(森本,3.IX.1998,1♂,柴田剛)

大屋町(横行溪谷,6.VII.1999,1♂,高島昭)

関宮町(氷ノ山,22.VII.1954,-,山本義丸⁴⁴⁾)

市島町(妙高山,-,-,-,山本義丸⁴⁷⁾)

11. *Tetheella fluctuosa* (Hübner) (2131)

ヒトテントガリバ 注目種

北海道から四国にかけて分布する。幼虫はクマシデ、サワシバを食べる。西南暖地では山地性となる。年1回、秋に出現する。県下では波賀町で1例記録されているだけで少ない種である。

【採集記録】

波賀町(引原,1.IX.1988,1♀,高島昭²⁷⁾)

12. *Togaria suzukiana* Matsumura (2134)

ナカジロトガリバ 注目種

本州、四国、九州に分布する。県下では宝塚市と南淡町で記録されているだけで少ない種である。年1回、秋に出現する種であるが宝塚市の記録は5月に記録されている。

【採集記録】

宝塚市(西谷西部,27.V.1978,1♀,東正雄²⁶⁾)

南淡町(阿万,26.XI.1986,-,藤平明²⁾:同,12.XI.1993,-,藤平明⁴⁾)

13. *Parapsestis argenteopicta* (Oberthür) (2135)

ギンモントガリバ

北海道から九州に至る本土域と対馬に分布する。大函鑑では各地に普通とされているが兵庫県下での採集例はそれほど多いものではない。

【採集記録】

姫路市(善写台,7.VI.1988,1♂,高島昭)

安富町(大河溪谷,19.VI.1999,1♀,高島昭)

波賀町(引原,2.VII.1988,1♀,高島昭²⁷⁾)

大屋町(横行溪谷,25.VI.1999,1♂,高島昭:同,15.VII.1999,1♀,高島昭)

氷ノ山(-,-,-,-,山本義丸⁴⁶⁾:同,-,-,-,-,遠山ほか¹⁹⁾)

14. *Parapsestis albida* Suzuki (2136)

ウスジロトガリバ 注目種

北海道から九州に至る本土域の山地帯に分布する。食樹はブナが知られており分布は概ねブナ帯と一致する。県下では西播北部から南但地域にかけてのほか大阪府境の能勢妙見山で得られており、イヌブナも食樹になりうるものと思われる。六甲山系や播但山地、北但地域にも生息すると思われる。

【採集記録】

妙見山(26.VIII.1983,1♀:18.VIII.1984,1♀,夏秋ほか¹¹⁾)

波賀町(坂の谷,5.VI.1998,1♂,高島昭:同,31.VII.1998,1♀,高島昭)

朝来町(須留ヶ峰,9.VI.1975,2♂,遊磨正秀⁴⁹⁾)

氷ノ山(-,-,-,-,山本義丸⁴⁶⁾)

15. *Epipsestis ornata* (Leech) (2137)

ムラサキトガリバ

北海道から九州に至る本土域と対馬に分布する。幼虫はアラカシ、アカガシ、コナラ、ミズナラなどコナラ属を食べる。年1回晩秋に発生する。

県下からは南部地域の平地から低山地で記録があるが、発生時期が遅いため調査が不十分なものと思われ、おそらく各地に分布すると思われる。

【採集記録】

宝塚市(武庫川町,5.XI.1983,-,新家勝¹⁶⁾:光明町,16.IX.1988,-,新家勝²⁶⁾:西谷西部,28.X.1979,1♀,東正雄²⁶⁾:武田尾,20.X.1991,3♂2♀,東正雄²⁶⁾)

川西市(黒川,9.XI.1996,4♂,高島昭²²⁾)

上郡町(船坂,23.X.1997,1♂1♀,高島昭)

三日月町(下本郷,-.X.1984,-,川副昭人⁷⁾)

南淡町(阿万,28.XI.1986,-,藤平明²⁾:阿万上町,30.X.

1991,-,藤平明⁴⁾

16. *Epipsestis nikkoensis* (Matsumura) (2138)

ニッコウトガリバ 注目種

大図鑑では東北・関東地方から中部山地、小豆島が産地としてあがっているが、その後四国、九州から記録が得られている。兵庫県下からも川西市、南淡町から記録がある。大阪箕面山からも記録がある。年1回秋に出現するが、調査が不十分なものと思われる。案外普遍的な分布を示すかもしれない。

[採集記録]

川西市(黒川,9.IX.1996,1♂,高島昭²⁾)

南淡町(阿万上町,19.XI.1990,-,藤平明³⁾)

17. *Mimopsestis basalis* (Wileman) (2140)

ネグロトガリバ 注目種

北海道から九州にかけての本土域に分布する。山地性で幼虫はオニグルミを食べる。

県下では、六甲山系と西播北部から南但地域にかけての山地帯で得られている。

[採集記録]

神戸市(六甲山,-.-.1933,-,戸澤信義⁴⁾)

波賀町(引原,25.VIII.1987,1ex.,; 9.VII.1988,1♂,高島昭²⁾; 坂の谷,20.VI.1998,1♂,高島昭)

大屋町(横川溪谷,15.VII.1999,1♂,高島昭)

18. *Kurama mirabilis* (Butler) (2141)

サカハチトガリバ

北海道から九州にかけての本土域に分布する。幼虫はクヌギ、カシワ、ミズナラなどを食べる。年1回、春に出現し、各地に普通に見られる。

県下では春の調査が充分でないためか記録地はそれほど多くないが、県南部に普遍的に分布している。北部からも見つかるだろう。

[採集記録]

神戸市(摩耶山,-.-.-,田中蕃³⁾)

黒田庄町(喜多,4.V.1962,1ex.,岡本清)

姫路市(広嶺山,-.-.1982,-,木村三郎³⁾: 同,8.IV.

1982,2♂,相坂耕作)

相生市(瓜生,18.IV.1995,1♀,高島昭²⁾)

上郡町(行頭,27.IV.1995,1♂,高島昭²⁾)

南淡町(阿万上町,1.IV.1991,-; 19.IV.1993,-; 20.

IV.1993,-,藤平明⁴⁾)

19. *Betapsestis umbrosa* (Wileman) (2142)

タケウチトガリバ

北海道から九州にかけて分布し、幼虫はミズキを食べる。県下では宝塚市、波賀町、大屋町、氷ノ山から得られているだけでやや局地的な分布をする。発生地では必ずしも少ない種ではない。

[採集記録]

宝塚市(武庫川町,4.X.1998,1♀,東正雄²⁾; 西谷西部,13.VI.1991,1♂,東正雄²⁾)

波賀町(引原,9.VIII.1988,1♂; 20.VIII.1988,2♂,高島昭²⁾; 坂の谷,5.VI.1998,1♂,高島昭: 同,12.VI.

1998,1♂,高島昭: 同,26.VI.1998,1♀,高島昭)

大屋町(横川溪谷,25.VI.1999,1♂,高島昭: 同,20.VIII.1999,1♀,高島昭)

氷ノ山(-.-.-,山本義丸⁴⁾)

20. *Sugitaniella kuramana* Matsumura (2145)

クラマトガリバ 注目種

東北南部から九州にかけて分布するが少ない種である。幼虫はクマシデを食べる。年1回、春に出現する。県下では、筆者が安富町で採集した記録が唯一である。早春の発生ということで調査が不十分なためと思われる。今後の調査に期待される。

[採集記録]

安富町(大河溪谷,27.III.1999,1♂,高島昭³⁾)

21. *Neoploca aretipennis* (Butler) (2146)

マユミトガリバ

北海道から九州にかけての本土域に分布する。幼虫はクヌギ、コナラを食べる。年1回、春に出現する。県下では、南部の低山地帯を中心に広く分布すると思われる。

[採集記録]

神戸市(摩耶山,-.-.-,田中蕃³⁾)

黒田庄町(喜多,3.IV.1959,1ex.,岡本清: 同,9.IV.1962,4ex.,岡本清: 同,11.IV.1962,1ex.,岡本清)

姫路市(広嶺山,8.IV.1982,1♂,相坂耕作: 太市,8.IV.1995,1♂,高島昭)

上郡町(行頭,7.IV.1995,1♀,高島昭²⁾)

三日月町(下本郷,-.IV.-,川副昭人⁷⁾)

柏原町(柏原,14.IV.1955,-,山本義丸⁴⁾)

津名町(大町畑,3.IV.1972,1♀; 5.IV.1972,1♂,登日邦明³⁾)

洲本市(中津川,7.IV.1972,1♀,登日邦明³⁾)

22. *Demopsestis punctigera* (Butler) (2147)

ホシボシトガリバ

北海道から九州にかけての本土域に分布する。幼

虫はクヌギを食べる。年1回、早春に出現する。

県下では、南部地域に普通に見られる。おそらく但馬、丹波地域でも低山地を中心に分布すると思われる。

【採集記録】

- 神戸市(摩耶山,-,-,-,田中蕃³⁶)
 宝塚市(武庫川町,24.IV.1982,-,新家勝¹⁵:同,10.IV.1985,1♂,東正雄²⁶:西谷西部,13.IV.1991,1♂;18.IV.1992,1♂,東正雄²⁶)
 川西市(平野,8.IV.1992,1♂,東正雄²⁶)
 黒田庄町(喜多,13.IV.1960,lex.,岡本清:同,20.IV.1960,lex.,岡本清:同,28.X.1960,lex.,岡本清:同,9.IV.1962,lex.,岡本清)
 姫路市(広嶺山,31.III.1982,1♂1♀,相坂耕作:同,22.IV.1982,1♀,相坂耕作)
 相生市(瓜生,28.III.1995,1♂,高島昭²⁸)
 上郡町(行頭,31.III.1995,3♂;7.IV.1995,1♂;27.IV.1995,1♂,高島昭²⁸)
 三日月町(下本郷,-,IV,-,-,川副昭人⁷)
 津名町(大町畑,3.V.1972,1♂,登日邦明³⁹)
 南淡町(阿万上町,8.III.1993,-,藤平明⁴:灘黒岩,11.IV.1998,-,藤平明⁴)

23. *Mesopsestis undosa* (Wileman) (2149)

ナミスジトガリバ 注目種

東北北部から九州にかけて分布する。幼虫はサワグルミを食べる。県下では、氷ノ山周辺の波賀町、大屋町の山地から得られているにすぎない。山地性の少ない種と思われる。

【採集記録】

- 波賀町(坂の谷,15.V.1998,1♂;19.VIII.1998,1♂,高島昭⁴)
 大屋町(横行溪谷,23.VII.1999,1♀,高島昭)

<今後兵庫県で記録される可能性のある種>

1. *Habrosyne aurorina* (Butler) (2122)

ヒメウスベントガリバ

北海道から九州にかけて分布する。幼虫はコゴメウツギを食べるという。大図鑑ではごく普通との記述があるが、県下からは採集記録はない。大阪府箕面公園では記録があるので、今後採集される可能性はある。

2. *Epipsestis perornata* Inoue (2139)

ウスムラサキトガリバ

北海道から四国にかけて分布する。年1回秋に出現する。兵庫県からは今のところ記録は見られないが、分布域に入っており調査すれば見つかるものと思われる。

<目録から除外した記録>

1. *Tethea trifolium* (Alphéraky) (2128)

マエベントガリバ

大図鑑では北海道、東北から中部山地が産地としてあがっている。幼虫はリンゴやサクラを食べるといふ。県下では洲本市から記録されているが、兵庫県での分布は疑問と思われ、県内で本種が再確認されるまで保留する方が妥当と判断し目録から除外した。

【採集記録】

洲本市(三熊山,10.VI.1981,lex.,西岡公明¹⁷)

<参考文献>

- 1) 藤平明(1979) 南淡の蛾(IV), PARNASSIUS (20), p.10-18.
- 2) 藤平明(1987) 南淡の蛾(自刊)
- 3) 藤平明(1996) 淡路島南部で注目される蛾(II), PARNASSIUS (43), p.1-2.
- 4) 藤平明(1999) 淡路島南部の蛾(自刊)
- 5) 藤富正昭(1994) 私版 淡路の昆虫リスト, PARNASSIUS (41), p.1-4.
- 6) 井上寛ほか(1982) 日本産蛾類大図鑑 Vol.1, p.1-968, Vol.2, p.1-556, pls.1-392. (講談社-東京)
- 7) 川副昭人(1987) 佐用郡三日月町の蛾覚え書, てんとうむし10, p.1-10.
- 8) 木村三郎(1984) 広峰・増位山系の昆虫, てんとうむし9, p.53-58.
- 9) 夏秋優・佐々木昇(1982) 能勢地方の蛾(I) 上阿古谷・夏の蛾, Crude (23), p.1-37.
- 10) 夏秋優・佐々木昇(1983) 能勢地方の蛾(II) 上阿古谷・夏の蛾(続報), Crude (24), p.1-12.
- 11) 夏秋優・佐々木昇(1984) 能勢地方の蛾(III) 妙見山・夏の蛾(1), Crude (25), p.15-22.
- 12) 日本野鳥の会(1992) 姫路自然観察の森林内基礎調査報告書 4-6 昆虫類, p.119-151.
- 13) 新家勝(1982) 宝塚大橋の照明灯で採集した蛾(その3), きべりはむし10(1), p.7-10.
- 14) 新家勝(1982) 宝塚大橋の照明灯で採集した蛾(続報その1), きべりはむし10(2), p.10-16.

- 15) 新家勝(1983) 宝塚大橋の照明灯で採集した蛾(統報その2), きべりはむし11(1), p.6-10.
- 16) 新家勝(1984) 宝塚大橋の照明灯で採集した蛾(統報その3), きべりはむし12(2), p.53-55.
- 16-2) 新家勝(1993) 宝塚大橋の照明灯で採集した蛾(統報その10), きべりはむし21(2), p.53-64.
- 17) 西岡公明(1983) 三熊山蛾類採集記録[1], PARNASSIUS(27), p.7-9.
- 18) 岡本清(1997) 高砂の蛾, てんとうむし11, p.40-45.
- 19) 奥谷禎一ほか(1974) 中国山脈東端の昆虫相, 東中国山地自然環境調査報告, p.173-191.
- 20) 坂口操(1971) 洲本市付近の蛾の記録, PARNASSIUS(8), p.6-10.
- 21) 杉繁郎(編)(1994) 日本産蛾類大図鑑以後に公表された日本産蛾類の追加種と学名の変更(日本蛾類学会・東京)
- 22) 杉繁郎(編)(1996) 日本産蛾類大図鑑以後に公表された日本産蛾類の追加種と学名の変更追録2(日本蛾類学会・東京)
- 23) 杉繁郎(編)(1998) 日本産蛾類大図鑑以後に公表された日本産蛾類の追加種と学名の変更追録3(日本蛾類学会・東京)
- 24) 高橋匡(1975) 豊岡高等学校昆虫標本目録(第1・2報), p.48-54.
- 25) 高橋匡(1975) 豊岡高等学校昆虫標本目録(第3報), p.9-14.
- 26) 宝塚市教育委員会(1992) 宝塚の昆虫Ⅲ 蛾類(I)
- 27) 高島昭(1995) 波賀町引原ダム周辺における蛾相第2報, きべりはむし23(2), p.10-23.
- 28) 高島昭(1996) 相生市三濃山麓の蛾(1), きべりはむし24(1), p.27-39.
- 29) 高島昭(1997) 上郡町で採集した蛾(1), きべりはむし25(1), p.31-38.
- 30) 高島昭(1997) 姫路市広嶺山の蛾(1), てんとうむし11, p.65-69.
- 31) 高島昭(1998) 西播地方で採集した注目すべき蛾, てんとうむし12, p.68.
- 32) 高島昭(1998) 黒川の蛾, きべりはむし26(1), p.23-38.
- 33) 高島昭(1998) 三濃山の蛾(2), きべりはむし26(2), p.59-63.
- 34) 高島昭(1999) 兵庫県波賀町で採集した注目すべき蛾, 誘蛾燈155, p.17-24.
- 35) 高島昭(1999) 兵庫県西部山地で採集した注目すべき蛾, 誘蛾燈157, p.93-96.
- 36) 田中蕃(1967) 神戸市摩耶山に産する大蛾類, 佳香蝶19(71), p.89-104.
- 37) 谷田昌也(1986) 扇ノ山の蛾類分布資料(1), IRATSUME(10), p.30-37.
- 38) 登日邦明(1967) 伊勢の森の蛾類, PARNASSIUS(4), p.4-9.
- 39) 登日邦明(1973) 淡路島産蛾類分布資料(I), 蛾類通信73, p.215-224.
- 40) 登日邦明(1973) 淡路島産蛾類分布資料(IV), PARNASSIUS(11), p.3-6.
- 41) 登日邦明(1973) 淡路島若干の蛾の記録, PARNASSIUS(9), p.9-16.
- 42) 登日邦明(1974) 淡路島産蛾類分布資料(III), 蛾類通信78, p.301-306.
- 43) 戸澤信義(1935) 六甲山産蛾類目録, 関西昆虫雑誌2(3), p.30-31.
- 44) 山本義丸(1955) 氷ノ山の蛾について(第一報), 兵庫生物3(1/2), p.3-6.
- 45) 山本義丸(1956) 氷ノ山の蛾について(第二報), 兵庫生物3(3), p.121-123.
- 46) 山本義丸(1958) 氷ノ山の蛾について(第三報), 兵庫生物3(4), p.237-239.
- 47) 山本義丸(1997) 兵庫県氷上郡地方の蛾類(2), きべりはむし25(1), p.11-22.
- 48) 山本義丸(1997) 兵庫県で採集した蛾の記録, きべりはむし25(2), p.54-57.
- 49) 遊磨正秀(1980) 朝来郡朝来町須留ヶ峰の蛾類について(I), きべりはむし8(3), p.1-8.
- 50) 遊磨正秀(1981) 宍粟郡一宮町福知溪谷の蛾類について, きべりはむし9(1), p.1-3.
- 51) 遊磨正秀(1981) 養父郡大屋町田淵山の蛾類について(I), きべりはむし9(1), p.3-6.

(TAKASHIMA AKIRA 姫路市審写2542-2)